

「第3回 J-POWER グリーンボンド」を発行します

～再生可能エネルギーの拡大に向けて～

電源開発株式会社（以下「Jパワー」、本社：東京都中央区、代表取締役社長 社長執行役員：渡部 肇史）は、再生可能エネルギーなど気候変動問題への対応に貢献する事業を資金使途とする債券である「第3回 J-POWER グリーンボンド」を発行します。

Jパワーグループの再生可能エネルギー電源は、グループ全体の設備出力の約4割を占め、再生可能エネルギーのトップランナーとして、水力・風力・地熱・太陽光等、幅広い再生可能エネルギー事業を国内外で展開しています。2021年2月、Jパワーグループは、カーボンニュートラルと水素社会実現に向けた取り組みとしてJ-POWER “BLUE MISSION 2050”を公表し、2050年のカーボンニュートラル実現に向けたアクションプランやロードマップを策定しました。また同年4月には、新たな中期経営計画も策定し、国内外での再生可能エネルギー新規開発150万kW以上（2017年度比）を2025年度までの目標として掲げました。本発行により調達した資金は、Jパワーグループが推進する、これら再生可能エネルギー事業の開発・建設・運営・改修に活用します。

「第3回 J-POWER グリーンボンド」の発行に当たっては、第三者評価機関であるDNV ビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社から、グリーンボンド発行に係る各種基準への適格性についての評価を受けています。

Jパワーグループは、「人々の求めるエネルギーを不断に提供し、日本と世界の持続可能な発展に貢献する」という企業理念に基づき、エネルギーを安定的に供給し続けながら同時に気候変動対応を着実に実施していくことを通じて、企業価値を一層高めていくと共に、社会の持続的発展に貢献していきます。

[発行概要]

年 限	10年
発行額	未定
発行時期	2022年11月以降（予定）
主幹事証券会社	大和証券株式会社（事務） 野村証券株式会社 東海東京証券株式会社 しんきん証券株式会社 みずほ証券株式会社

詳細については、決定後にお知らせします。

[注] 本プレスリリースは、当社の債券発行に関する情報を公表することを唯一の目的に作成されたものであり、日本国内外を問わず一切の投資勧誘またはそれに類する行為のために作成されたものではありません。

添付書類（参考資料）

添付1. グリーンボンド適格性債券発行前セカンド・パーティ・オピニオン

添付2. J-POWER グリーンボンド・フレームワーク